



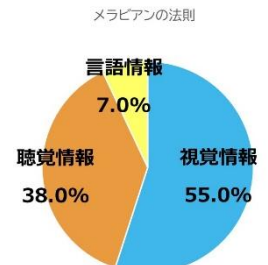
SNS 利用に関する研修会を行いました

6月23日、本校では市教委の鈴木景先生を講師に SNS の適切な利用についての研修会を実施しました。研修では、文字だけのやり取りによるコミュニケーションの難しさについて、メラビアンの法則（人がコミュニケーションを取る際に、言語情報は 7%、聴覚情報は 38%、視覚情報は 55% の割合で影響するという考え方）が紹介され、対面での会話では表情や声の調子から気持ちを伝えることができるが、SNS やメッセージのやり取りでは文字しか伝わらないため、「カッコよくない」といった短い言葉でも、送った側はそんなつもりがなくても、受け取る側は悪意や批判として受け取ってしまうことがあり、誤解やトラブルにつながることを学びました。

また、SNS 上での何気ないやり取りが大きなトラブルに発展する事例を動画で視聴しました。動画では、友人の写真を無断で撮影・投稿したことをきっかけに、グループ内で悪口の書き込みが広がり、多くの人が閲覧できる状態になってしまう様子が描かれていました。その結果、投稿された本人が深く傷つき、学校生活にも影響が及ぶという内容でした。生徒たちは、軽い気持ちでの投稿や書き込みが相手を傷つけたり、思わぬ炎上につながったりすること、SNS 上に投稿した言葉や写真は、完全に削除することが難しいこと等について学びました。

生徒会が作成した「藤中 SNS 使用の心得」をもとに、

- ・ネット上でも思いやりのある言葉遣いを心がける
- ・相手の気持ちを考えて情報を発信する
- ・個人情報を載せない
- ・うそやうわさ話、不確かな情報を書き込まない
- ・SNS に支配されず、学習時間を大切にする



ことの大切さについても改めて考えました。今回の研修を通して、生徒たちは SNS の便利さと危険性の両方を理解し、相手を思いやりながら責任ある行動を取ることの大切さを学ぶことができました。

保護者の皆様へ お子様のスマートフォン・SNS 利用について～家庭での見守りとルールづくりをお願いします～

スマートフォンや SNS は、連絡や情報収集など大変便利な一方で、使い方を誤るとトラブルや犯罪被害につながる危険性があります。近年、子どもが大きな問題や事件に巻き込まれるケースが増えています。

本校においても、今年度も SNS に関するトラブルが発生しています。また、管内では毎年のように、SNS を通じて知り合った人とのやり取りの中で徐々に信頼関係を築かれ、画像の送信を求められた結果、不適切な画像を送ってしまい、それが拡散されるという深刻な事案が発生しているそうです。一度送信した画像や動画は完全に回収することが難しく、本人や家族に大きな精神的苦痛を与えることになります。

さらに、スマートフォンの利用には依存的な側面もあります。夜遅くまでゲームや動画視聴、SNS の利用がやめられず、睡眠時間が不足したり生活リズムが乱れたりすることで、授業への集中力の低下や体調不良など、学校生活に影響が見られる生徒も出てきています。

スマートフォンを持たせる際には、その利用状況について保護者の皆様に関心をもち、適切に見守っていただくことが大切です。トラブルや生活習慣の乱れを未然に防ぐためにも、ご家庭で具体的な利用ルールを定め、継続的な見守りをお願いいたします。

家庭でのルール 例

- ・午後__時以降は使用しない。
- ・食事中や学習中は使用しない。
- ・寝室には持ち込まない。
- ・知らない人とやり取りしない。
- ・個人情報や画像を安易に送らない。
- ・アプリダウンロードや課金は許可を得て行う。
- ・心配なことがあればすぐに保護者へ相談する。

警察の方から伺った「トラブルに巻き込まれやすい子どもの傾向」

- ・「自分なんて…」という気持ちが強く、自己評価が低い。
- ・困ったことや嫌なことがあっても、大人に相談することが苦手である。
- ・相手から頼まれると断れない。
- ・相手に嫌われたり見捨てられたりすることへの不安が強い。
- ・人とのつながりや認められることを強く求めている。
- ・SNS 上の優しい言葉や励ましを信じ込みやすい。
- ・保護者や学校に知られたくないと感じ、被害に遭っても相談できない。

一方「こんな子はトラブルに巻き込まれにくい」

- ・家庭や学校、地域の中で信頼できる人とのつながりがある。
- ・友達や家族との人間関係の絆を大切にしている。
- ・スポーツや文化活動、趣味など夢中になれるものを持っている。
- ・自分なりの目標や夢に向かって努力している。
- ・自分を大切に思ってくれる人の存在を感じている。
- ・「大切な人を悲しませたくない」という気持ちを持っている。
- ・社会や学校のきまりを守ることに誇りを持っている。
- ・困ったときに相談できる相手がいる。